

媒体関係各位

2019年6月6日(1/2枚)

イムズ30周年特別企画

まるで満月の夜が再現されたよう。天神の真ん中で、月光浴を体感。

九州初開催

石川賢治月光写真展「^{そら}宙の月光浴」space of spirit

【期間】9/11(水)～9/25(水) 【会場】9Fイムズホール

イムズ30周年特別企画として、2019年9月11日(水)から25日(水)まで、石川賢治月光写真展「宙(そら)の月光浴～space of spirit～」を開催します。太陽光のわずか46万5千分の1…。満月の光だけで撮り続ける、福岡市出身の月光写真家・石川賢治氏が、7年をかけて撮り綴った写真集『宙(そら)の月光浴』の作品を九州地区初公開。過去の代表作と合わせて、約70点を展示します。

「満月の夜は地上で“宇宙”を感じられる」と語る石川氏の作品は、ブルーの色彩が基調。剥き出しの地球を感じさせるロケ地で撮影された作品で、異空間を演出する、ダイナミックでスケール感ある写真展です。ほの暗く照明を落とした会場では、世界中の撮影に同行したサウンドクリエイター・中田悟氏が、石川氏の撮影の隣りで録音した満月の夜の自然音も流れます。天神の真ん中で、目と耳で、「月光浴の旅」を体感できます。

～イムズ30周年特別企画～

石川賢治月光写真展 「宙(そら)の月光浴 ～space of spirit～」

期間／2019年9月11日(水)～25日(水)
10:00～20:00 ※最終日は19時閉場
※入場は閉場30分前まで

会場／9F イムズホール

料金／一般800円(600円)、高・大生600円(500円)、
中学生以下無料

※()内は前売り・10名以上の団体割引料金



◎ギャラリートーク(作品解説)

日時：9/14(土)15(日)21(土)22(日)各日15:00～

◎サイン会 *各回先着50名様

日時：9/14(土)15(日)21(土)22(日)各日16:30～

※当日会場で写真集・DVDを購入された方対象

◎展示作品数・約70点

◎月光に照らされる屋久島の縄文杉を実物サイズ
(6×6.5m)でプリントした写真等も展示

◎イムズでは2000年以来2度目の開催
(福岡では2010年以来9年ぶり)

★6/8(土)チケット販売開始

チケットぴあ(Pコード769-760) ※前売り券は9/8(日)まで販売



【プロフィール】石川 賢治/いしかわけんじ

1945年福岡市生まれ。2016年より、糸島半島在住。

1967年日本大学芸術学部写真学科卒業。ライトパブリシティ入社。'76年よりフリーランス・フォトグラファーとして活動を始め、CF・スチールを数多く手掛ける。'84年秋より月光写真に取り組み、初の写真集『月光浴』('90年小学館)が一大センセーショナルを巻き起こす。

その後の写真集に『神の降りた夜／新月光浴』('93年集英社)、『大月光浴』('96年小学館)、『満月の花』('98年小学館)、『月光の屋久島』(2000年新潮社)、『地球月光浴』('01年新潮社)、『京都月光浴』('03年新潮社)、『天地水月光浴』('06年新潮社)、『宙の月光浴』('12年小学館)。最新刊は『月光浴 青い星』('17年小学館)。DVD『月光浴 Moonlight Shower』('06年カルチュア・パブリッシャーズ)。展覧会も多数開催。

■HP <http://gekouyoku.com> ■Twitter http://twitter.com/moon_kenji

※ 館内での取材・撮影は、取材申込書の提出をお願いしております。お手数ですが、イムズ広報担当までご連絡をよろしくお願い致します

2019年6月6日(2/2枚)

【主な作品】 ※本リリースに掲載した作品の写真は貸出可

九州地区初公開となる写真集『宙(そら)の月光浴』のシリーズと、タヒチ、ヒマラヤ、ケニアのサバンナ、京都の金閣寺などの代表作を展示。より深化した、月光写真の世界をお届けします。



「塩の大地」ポリビア/ ウユニ塩湖 / 2009年

総面積は約12000平方km、四国の半分ほどの大きさで世界一広い塩湖である。塩湖の高低差はわずか50cm、世界一平らな場所でもある。塩が乾燥してできた六角形の模様が地平線まで続く。



「星とイナズマ」アメリカ / モニュメントバレー / 2008年

モニュメントバレーは島国日本で考えていたより広大だ。下見をして回るにつれ神々しい想いがましていった。ストームが迫っていたが満月の夜、奇跡的に晴れた。遠くで雷鳴が轟く中、星空の天空と大地の間の稲妻が撮影できた。



「悪魔の喉笛」ブラジル・アルゼンチン / イグアスの滝 / 2007年

ブラジル・アルゼンチンの国境にまたがるイグアスの滝は大小300の滝が幅4キロにわたって連なる世界三大名瀑の一つである。イグアス最大の滝は落差80メートルに及び、悪魔の喉笛と呼ばれる。この作品はアルゼンチン側から見た悪魔の喉笛。流れ落ちる滝と、月を入れることでスケール感を出したかった。滝の飛沫を浴びながら撮影。



「月光のベンケイソウ」サイパン / 1986年

北米原産のベンケイソウは多肉質の葉や茎に水分を貯蔵して、水分の乏しい乾燥地域に生息している。葉の表面の産毛に夜露が溜まり、月光が当たると葉が明るく輝いた。



「湖に映るバオバブ」マダガスカル / ムルンダバ / 2005年

月の出の静寂の時。風が止むと湖面にバオバブの林が映し出された。



「岬と波」サイパン / 1985年

長時間露光で撮影すると波が雲海のように見える。

満月にあわせて、石川氏の月光写真撮影の様子をご取材いただけます(福岡県糸島半島)

<満月予定日>

6/17(月) *ストロベリームーン
7/17(水) *部分月食
8/15(木)

<撮影可能日>

.. 梅雨のため撮影不可
.. 7/14(日) ~7/18(木)
.. 8/12日(月・祝) ~8/16(金)

★参考★ 会期中の9/13(金)は中秋の名月です

石川賢治さんの
各種取材・出演等は
広報担当者
にご相談ください。

2019年4月12日に開館30周年を迎えたイムズは、「人生は何度でも塗り変えられる。」をキーワードに、30周年イヤーとしてさまざまなイベントなどの企画を行っています。